

坂上議長と統一協会 30年来のつきあい!! 議長辞職求め、申し入れ!!

西宮市議会議長の坂上明氏と旧統一協会の深い関係についてのネット記事が配信されました。

数々の反社会的活動を長年にわたって続けている統一協会と自民党との癒着は、国会議員のみならず地方議員も各地で明らかとなっており、ついに西宮市議会でも発覚しました。

党議員団は事態を重く見て、無所属セッション(3名)

にも呼びかけ、内2名の議員とともに、坂上議員(議長)に対し、「説明責任を果たすこと」と「議長辞職」を求め、11月29日申し入れを行いました。

9月16日に党議員団は、「全議員の関与の有無を調査すべき」と申し入れていましたが、30日坂上議長は、「各々の政治的判断において対処すべき事」と回答していました。それこそ、坂上氏の政治判断が問われます。

西宮市議会議員 坂上 明様

2022年11月29日

佐藤みち子 野口あけみ まつお正秀 一色風子 よつや薫

旧統一協会との深い関係が明らかになった坂上議員に議長辞職を求める申し入れ

11月15日、『6万円くらい?』旧統一協会“合同結婚式”に旅費付きで招待された議員が告白 専門家は違法性を指摘」というAERA dot.の記事が配信された。

記事では、坂上議員と統一協会との関係が3点指摘され、坂上議員はそれぞれ次のように取材に答えている。

① 2020年2月に旧統一協会は関連団体とともに、「天地人真の父母聖誕 100周年及び天聖婚 60周年記念行事」「ワールドサミット2020」を韓国で開いたが、これは元信者によると合同結婚式で、AERA dot.が確認した資料によれば、このイベントに50~60人の地方議員の参加を確認。兵庫県からは少なくとも7人の地方議員が参加しており、その一人が西宮市の坂上明議長である。

これに対し、坂上議長は「うそも隠しもしません。旧統一協会の誘いで韓国に行ったのは事実」と認め、「合同結婚式があるとは知らなかった。ただの観客として見ていた」「旧統一協会のお誘いをいただいた方から旅費は『6万円くらいでは』と言われ用意したが、『今回は結構です』と言われ先方が払ってくれた」

② 選挙支援を受けたかと問われ、「18年かその前の統一地方選で、推薦はがきを10枚か20枚、お願いしている。選挙はそれだけ」

③ イベント出席や祝電については、「秘書時代から懇意の方に誘われ年に2回くらいイベントに出席している。自民党の派閥の領袖を務めた先生の秘書から30年近く前。その後3人の国会議員に秘書として仕えた。4人の先生いずれも旧統一協会とは何らかの関係があった。私も先生方に命じられ、旧統一協会のイベントに何度も出席した。そういう関係から、韓国にも誘われた」

「兵庫県では、旧統一協会はコロナ禍までは年に1度、神戸市内で大きな会合を開き、多くの国会議員や秘書が当たり前のように来賓として出席し祝電も送っていた。そのような背景が兵庫県の自民党ではあった」

以上のように、坂上議員はAERA dot.の取材に対し、旧統一協会との深い関係を認めているのである。その上で、坂上議員は「反省し、今後は関わらないようにする」「(韓国への旅費を出してもらったことは)確かに甘かった。交渉を弁護士に依頼しており、費用が確定すれば支払う」などとしている。

また、韓国に同行した別の西宮市議もおり、その市議も取材に答えている。

この件は、11月22日の議会運営委員会で、よつや議員が記事を紹介し、「国会では閣僚を辞めている方もいる。議長を辞職されるべきではないか」と追及したが、坂上議長は、「旅費については、自民党の顧問弁護士からなんら、法的にも違法ではない、逆に支払う必要はないと言われた。自分は違法なことをしたわけではない」などとして、議長辞任について否定した。

今や、旧統一協会は多額な献金の強要や靈感商法など違法な行為を行ってきた反社会的団体であることは明らかであり、被害者救済や宗教法人としての認可取り消しが取り沙汰される大問題となっている。そのような統一協会と自民党は半世紀にわたって関係を続け結果として統一協会の反社会的活動を庇護してきたといえる。

この統一協会と坂上議員との深い関係が事実であれば、議員、議長としての資質、資格が問われる問題である。

よって、以下、申し入れる。

1、旧統一協会との関係について、坂上議員および韓国に同行された議員が、議運など然るべき場で、事実に基づいてきちんと説明責任を果たすことを求める。

2、坂上議員が議会を代表する議長の役職をこのまま続けることは、西宮市議会の名誉を傷つける。ただちに議長辞職することを求める。